

【要旨】
 令和4年度に実施した標記調査結果の概要及び今後の調査結果の活用案について報告します。

1 調査目的

本県の医療的ケア児に係る実態を把握し、今後の支援施策等に関する基礎資料とする。

2 調査時点

令和4年4月1日

3 調査対象機関

- (1) 岩手県内の医療機関(いわて医療ネット掲載全診療科を主とする。一部医療機関を除く)
- (2) 特別支援学校
- (3) 市町村

4 調査結果（概要）

(1) 年齢別総数

(R4 調査)

0-2 歳	3-5 歳	6-8 歳	9-11 歳	12-14 歳	15-18 歳	無回答	合計
60	51	48	36	25	33	0	253

(※) 集計内容の一部について、複数回答内容を整理のうえ集計。

8歳以下の人数が多い【「0-2 歳」23.7% (60/253)、「3-5 歳」20.1% (51/253)、「6-8 歳」18.9% (48/253)】

(H30 調査)

0-2 歳	3-5 歳	6-8 歳	9-11 歳	12-14 歳	15-18 歳	無回答	合計
48	36	30	29	18	31	3	195

8歳以下の人数が多い【「0-2 歳」24.6% (48/195)、「3-5 歳」18.5% (36/195)、「6-8 歳」15.4% (30/195)】

(R4-H30 増減比較)

0-2 歳	3-5 歳	6-8 歳	9-11 歳	12-14 歳	15-18 歳	無回答	合計
12	15	18	7	7	2	▲3	58

(2) 医療的ケア状況、居住地別

(R4 調査)

医療的ケア 圏域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
	レスピ	気管切開	鼻咽喉頭エア	酸素療法	吸引	ネブライザー	経管栄養	中心静脈	皮下注射	血糖測定	継続的な透析	導尿	排便管理	座薬挿入等	他
盛岡	22	28	3	40	55	29	51	11	3	1	2	22	13	16	14
岩手中部	8	5	1	12	18	6	21	11	1	2	8	10	6	4	1
胆江	5	6	0	11	9	6	13	1	1	0	0	4	2	3	1
両磐	3	7	1	9	11	5	16	4	3	0	1	6	6	2	1
気仙	5	5	0	11	8	0	10	1	0	0	0	2	5	1	0
釜石	1	1	0	3	2	1	8	0	1	0	0	0	1	3	0
宮古	1	6	0	3	7	0	9	0	5	0	0	3	5	3	0
久慈	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
二戸	3	3	0	3	3	1	4	0	0	0	0	3	0	0	0
県外	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	50	61	5	94	113	48	133	28	14	3	11	50	39	33	18

(※) 集計内容の一部について、複数回答内容を整理のうえ集計。

「経管栄養」「たん吸引」実施の人数が多い 【「経管栄養」52.5% (133/253)、「たん吸引」44.6% (113/253)】

(H30 調査)

医療的ケア 圏域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			⑩	⑪	⑫		⑬
	レスピ	気管内挿管	鼻咽喉頭エア	酸素吸入	たん吸引	ネブライザー	経管栄養	腸ろう	中心静脈栄養			人工透析	定期導尿	人工肛門		他
盛岡	23	25	2	22	44	7	62	4	3			1	16	3		11
岩手中部	5	7	0	4	13	4	15	0	0			0	9	1		2
胆江	1	3	0	2	3	0	4	0	0			0	3	1		1
両磐	1	6	0	8	10	2	17	0	2			1	3	0		2
気仙	0	0	0	2	3	3	5	0	0			0	0	0		1
釜石	1	1	0	3	3	3	4	0	0			1	0	0		1
宮古	2	6	0	1	6	0	5	0	0			0	0	0		2
久慈	0	0	0	1	0	0	0	1	0			0	0	0		1
二戸	2	2	0	3	2	2	4	0	0			0	0	0		1
県外	2	3	0	3	5	1	5	0	0			0	1	0		0
合計	37	53	2	49	89	22	121	5	5			3	32	5		22

「経管栄養」「たん吸引」実施の人数が多い 【「経管栄養」62.1% (121/195)、「たん吸引」45.6% (89/195)】

(R4-H30 増減比較)

医療的ケア 圏域	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			⑨	⑩	⑪		⑫
	レスピ	気切・気管内挿管	鼻咽喉頭エア	酸素吸入(療法)	吸引	ネブライザー	経管栄養腸ろう	中心静脈栄養			透析	導尿	排便管理・人工肛門		他
盛岡	-1	3	1	18	11	22	-15	-3			1	6	10		3
岩手中部	3	-2	1	8	5	2	6	0			8	1	5		-1
胆江	4	3	0	9	6	6	9	0			0	1	1		0
両磐	2	1	1	1	1	3	-1	-2			0	3	6		-1
気仙	5	5	0	9	5	-3	5	0			0	2	5		-1
釜石	0	0	0	0	-1	-2	4	0			-1	0	1		-1
宮古	-1	0	0	2	1	0	4	0			0	3	5		-2
久慈	0	0	0	1	0	0	0	0			0	0	0		-1
二戸	1	1	0	0	1	-1	0	0			0	3	0		-1
県外	0	-3	0	-3	-5	-1	-5	0			0	-1	1		1
合計	13	8	3	45	24	26	7	-5			8	18	34		-4

(3) 医療的ケア状況、居住地別

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	県外	合計
入院	17	12	5	3	5	2	2	0	2	3	51
在宅	80	30	21	25	9	7	15	4	3	0	194
無回答	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
合計	105	42	26	28	14	9	17	4	5	3	253

8割弱が在宅で生活【「入院」20.8% (51/245)、「在宅」79.1% (194/245)】

(参考) H30 実態調査

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	県外	合計
入院	4	5	0	0	0	2	0	0	1	4	16
在宅	41	12	9	15	6	4	4	2	4	1	98
無回答	46	10	0	16	1	0	6	1	0	1	81
合計	91	27	9	31	7	6	10	3	5	6	195

8割以上が在宅で生活【「入院」14.0% (16/114)、「在宅」86.0% (98/114)】

(R4-H30 増減比較)

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	県外	合計
入院	13	7	5	3	5	0	2	0	1	▲1	35
在宅	39	18	12	10	3	3	11	2	▲1	▲1	96
無回答	▲38	▲10	0	▲16	▲1	0	▲6	▲1	0	▲1	▲73
合計	14	15	17	▲3	7	3	7	1	0	▲3	58

(4) 避難行動要支援者名簿の登録状況

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	県外	合計
人数	有	39	16	13	14	1	0	8	0	0	91
	無	41	16	9	11	10	7	8	4	4	110
	無回答	25	10	4	3	3	2	1	0	1	52
	合計	105	42	26	28	14	9	17	4	5	3

約35%が避難行動要支援者名簿に登録済【「有」35.9% (91/253)、「無」43.4% (110/253)】

(5) 個別避難計画の策定状況

	盛岡	岩手中部	胆江	両磐	気仙	釜石	宮古	久慈	二戸	県外	合計
人数	有	12	5	0	6	0	0	0	0	0	23
	無	67	27	22	19	9	7	16	4	4	175
	無回答	26	10	4	3	5	2	1	0	1	55
	合計	105	42	26	28	14	9	17	4	5	3

1割弱が個別避難計画を策定済【「有」9.0% (23/253)、「無」69.1% (175/253)】

5 調査結果の活用案

(1) 市町村

ア 市町村における支援体制の検討に係る基礎資料として活用する。

イ 避難行動要支援者名簿の登録及び個別避難計画の策定の促進に係る基礎資料として活用する。

(2) 県（医療的ケア児支援センター）

想定される利用対象者の把握及び市町村等の関係機関に対する情報提供に係る基礎資料として活用する。

(3) 県（クラウドシステム）

医療的ケア児に係る情報共有ツールとして、今後活用を想定している「わたしのサマリー」への登録推奨に係る基礎資料として活用する。